

# ひのっ子が がんばって ます

(学校課)

## 豊田小学校

大活躍のわんぱく相撲大会  
豊田小学校

5月25日に第7回「わんぱく相撲日野場所」が、ひの煉瓦ホールで行われました。本校からは地元ということもあり、毎年多数の児童が参加しています。今年度も参加者170名の中、男女合わせて62名が参加し、横綱(優勝)7名、大関(準優勝)6名、関脇(第3位)3名に入賞するなど大健闘しました。この大会を通して、日本の伝統文化のよさに触れるとともに、礼儀や礼節の大切さも学ぶことができました。子供たちの真剣な表情が輝いていた大会でした。



## 潤徳小学校

それぞれに大活躍!

5月の下旬に日野市で2つの大会がありました。25日(土)第7回わんぱく相撲日野場所が行われ、1年生の部で松岡陸翔さん、5年生の部で佐藤嶺星さんが優勝し横綱に、4年生の部では石田菜々子さんが準優勝で大関になりました。相撲大会に参加してどうだったか1年生の松岡さんに聞くと、「本物の横綱になりたい」と夢を語っていました。

26日(日)日野市タグラグビー大会が行われ、中学年の部で「R&Bラグビークラブ」のAチームが優勝とBチームが準優勝を飾りました。また、高学年の部でも「R&Bラグビークラブ」



中学年「R&Bラグビークラブ」の3人と1年生横綱



高学年「R&Bラグビークラブ」の2人と5年生横綱4年生大関

## 南平小学校

日野市のタグラグビー大会に出場し、毎年好成績をおさめています。今年度も3・6年生の有志児童が参加し、6年生チームは準優勝をいただくことができました。攻守ともに最後まであきらめない姿が印象的でした。



## 東光寺小学校

中学生、活躍に期待しています!

東光寺小避難所運営準備会が作成した『避難所運営マニュアル』に基づき、避難訓練を、5月18日(土)に実施しました。大坂上中学校生徒会の皆さんがボランティアとして訓練に参加してくれました。訓練の中に積極的に溶け込んで、支援の方法を熱心に学んでいる姿が印象的でした。

た。多くの被災地の避難所で、中学生の活動が注目されています。大坂上中の皆さんにも活躍の期待が高まりました。さらに輪を広げていきたいと考えています。



## 日野第一中学校

ボランティアに参加しました

## 新選組スタンプリー・パレード、公民館まつり

新選組まつりでは報道部、ボランティア部員がスタンプリーのお手伝い、オープニングパレードには日野市内の吹奏楽部、また、1・3年生4名が白虎隊に扮し、メインパレードに参加しました。

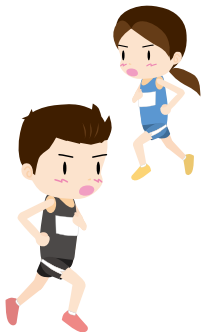
公民館まつりでは、報道部、ボランティア部、生徒会役員がお手伝いとして参加しました。たくさんのお客さんの中、有志として参加した生徒たちも張り切っていました。



## オリンピック・パラリンピック教育 推進校としての取組

### 日野第八小学校

本校では、毎年中央大学の陸上競技部との連携として「走り方教室」、「持久走教室」を実施しています。一流アスリートやコーチによる走り方アップトレーニングの体験は子供たちを夢中にさせ、身体を動かす楽しさを広げています。また本年度は「文化プログラム」としてオリンピック「芸術鑑賞教室」を12月に実施します。さらに都内で9校だけの「パラリンピック競技応援校」に選ばれました。今注目のパラトライアスロンを「観て、知って、体験する」1年間として、様々な取り組みにチャレンジします。



### 南平小学校



毎年、中央大学陸上競技部コーチ、井原直樹さんを講師に招き、走り方教室を開催しています。短い時間でも、スタートの姿勢、腕の振り方、足の運び

方など、正しいフォームを意識することで走り方が改善された児童が多数見られました。

### 旭が丘小学校

多様な動きを経験することで、日常的に運動や遊びに親しみ、体力を高める児童を育てることをねらいとして、本校では年間18回、始業前に「旭アクティブスポーツ」を実施しています。竹馬・竹ぼうくりといった昔からの遊びや、リバーシなどの二ユースポーツ、校内の雑木林を活用したクロスカントリーなどに挑戦しています。



### 三沢中学校

メダリストがやってきました!  
5月21日、リオデジャネイロオリンピック柔道銅メダリストの羽賀龍之介選手をお招きしました。当日は3年生に「柔道家として生徒へ伝えたいメッセージ」を中心に、努力を続けることの大切さ、海外との文化の違い、失敗談などたくさんのお話をいただくとともに、希望者は乱取りの体験もさせていただきました。また、放課後は1年生と2年生の希望者との懇談の時間を設けて実際のメダルにも触らせてもらうなど、貴重な体験をさせていただくことができました。



## 「見る」とは「育てる」と

日野市公立小学校校長会  
会長 山口 早苗  
(日野第三小学校 校長)



山野草栽培で古くから使われてきた言葉に「目肥え(めぐえ)」というものがあります。これは「見つめることが最も有効な肥料になる」という意味です。育てる対象とじっくり向き合うことが最大の栄養源となるそうです。じつと見ていると、「水は足りているだろうか」「日当たりは十分か」などと気にかかります。「見る」ことで、その植物に何が必要かわかって、手立てを考えます。愛情をもって育てるので、生き生きとした草花が育ちます。このことは、子供を育てるときにも言えることではないでしょうか。子供をよく見て、その子にとって、今何が必要なのかを考え、愛情をもって接することが大事だと思います。子供たちが、自分のよさを発揮し、生き生きと活動できるよう認め、励ましていきたいと思っています。





# 小学校の窓

【HPも、開いてみてください】

日野市の各小中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。

今号では、小学校の様子を紹介します。

紹介する内容は、各校のHPや学校便りの入口です。詳しくは、各校のHPをご覧ください。

(学校課)

## 小学校の紹介

## 日野第一小学校

校長 石田 恒久

### ふるさとに学ぶ 新選組

土方歳三没後150年 第22回ひの新選組まつりの会場として、多くのお客様をお迎えしました。きれいな会場で気持ちよく過ごしてもらおうと、PTAとともに、全校児童で清掃活動に取り組みました。6年生5年生は、だんだら模様の羽織作りやパレード出発のお見送り。ふるさと日野に学ぶ総合的な活動を展開しました。

これからも、新選組や日野用水など、ふるさと日野の宝物を地域とともに学びに生かしていきます。

隊士にインタビュー

HP <http://www.e-hino1.hino-tyk.ed.jp>

## 豊田小学校

校長 小川 真由美

### あいさつの声が溢れる学校に

「あいさつがいつも聞こえる豊田小」これは本校の年間生活目標です。入学当初「おはようございます」と声を掛けると不思議な顔をしていた一年生も、自分から進んで「おはようございます」「こんにちは」「元気なあいさつができるようになりたいです。また年6回の「あいさつ運動」は、多くの保護者の皆様が協力してくださっています。

あいさつは人と人の心を結んでくれる心のリボンです。校内だけではなく、子供たちがその周りの方とよりつながっていく地域へも子供たちのあいさつの声を広げたいと考えています。本校が目指しているのは保護者・地域と対話し、協働していく信頼される学校です。子供が「学校に通うことが楽しい」と思える学校づくりを学校・保護者・地域の方と協働して進めて参ります。

子供まつり「力を合わせて成功させよう」

HP <http://www.e-toyoda.hino-tyk.ed.jp>

## 日野第六小学校

校長 横田 美賢

### おたまたが池と学びの礎

本校のシンボル おたまたが池

「さるすべり」「うめ」「つばし」など多くの木々に囲まれて、メダカやオタマジャクシが棲む池です。そのおたまたが池の傍らに昨秋、平成最後の卒業生による卒業制作「学びの礎モニュメント」が設置されました。前校長 古宮キヨ子 先生が策定した本校の教育の土台となる指針「学びの礎」。教職員・保護者・児童それぞれが、おたまたが池を通るたびに再認識しています。

HP <http://www.e-hino6.hino-tyk.ed.jp>

## 潤徳小学校

統括校長 竹山 弘志

### いのちの躍動を感じる

本校は、明治6年に開校し今年度146周年を迎える歴史ある学校です。教育目標には「敬愛・自由・勤労」を掲げており、72名の児童が学んでいます。児童の様子を見てみると、長い歴史の中で引き継がれた一つ一つの命が、巣立ちの力を蓄え、成長するために、思い思いに躍動しているように感じます。

地域には、浅川、向島用水、緑地、高幡不動尊、商店街、駅舎などがあり、自然や歴史などを体験的に学ぶ環境と機会に恵まれています。今年度は、縦割り班活動を充実させて、児童相互の友達関係が学校全体に広がるようにしています。校庭には、異学年で元気に遊ぶ児童の笑顔が広がっています。また、国土交通省プロジェクト「浅川・潤徳水辺の楽校」を毎月1回土曜日に開催し、郷土に親しむ活動を行っています。

ピオトープで学ぶ子供たち

HP <http://www.e-juntoku.hino-tyk.ed.jp>

## 平山小学校

校長 小林 洋之

### 前向きに生きる力を育む コミュニティ・スクール

全学年で農業体験を復活させ、地域と共に「いのち」を学びます。研究奨励校としては、学級会や縦割り班活動の充実、第二幼稚園との連携による体を動かす楽しさ・心地よさの向上、スクール・サポート・スタッフとの協力による働き方改革に加え、「個別学習・教え合い学習」の授業開発をします。子供が自分に合う学び方を学び、子供同士で教え合える風土を育てます。コミュニティ・スクールとしては、読み聞かせ、花植え、掃除、給食配膳、放課後算数教室「真心学舎」、算数検定、漢字検定、登下校見守り等、学校運営協議会、学校支援コーディネーター、ボランティアの方々のご尽力により、学習環境のデザイン・充実に努めます。

女子サッカー・岩清水選手による特別授業

HP <http://www.e-hirayama.hino-tyk.ed.jp>

## 南平小学校

校長 石川 誠

### 「かつやく」を合言葉に

子供たちは、日々様々な思いを胸に登校してきます。今日の授業のこと、休み時間の過ごし方、友達や先生との会話。もちろん楽しいことばかりではなく不安を抱えている子もいます。しかし、もし児童一人一人にスポットライトのあたる場が約束されていたら、学校に行くことへのワクワク感・ドキドキ感は高まっていくはず。合言葉は「かつやく」です。活躍の場はどこでも構いません。自分が他者から認められたい、自分自身を誇りに思えたりする場をより多く創造できるよう学校・家庭・地域の方々とともに目指してまいります。

子供たちの安全を見守ってくださる地域のみなさんの交流会

HP <http://www.e-minamidaira.hino-tyk.ed.jp>

## 旭が丘小学校

校長 猿田 恵一

### みんなの笑顔が輝く学校 地域の風が行きかう学校

旭が丘小学校は、体力・保健・食育の視点を融合した健康教育を推進しています。

自分の健康や体力向上に関心をもち、生活習慣や食事に目を向け、さらに学びや体験活動に元気に取り組む子どもを育てています。

また、子どもたちのわくわく体験や学びのため、保護者や地域の皆様のご協力をいただいています。

登下校の安全見守り、学校の花壇や畑づくり、雑木林を活用した活動など、様々な場面でたくさん笑顔があふれています。

これからも笑顔と元気、地域の風をキーワードに学校作りを進めてまいります。

校庭につながる雑木林の階段

HP <http://www.e-asahigaoka.hino-tyk.ed.jp>

## 東光寺小学校

校長 高橋 大造

### 祝40周年 『花と笑顔と地域の見守り』

正門には東光寺校とキンモクセイ、季節ごとに花が咲き、児童や教職員、保護者や地域の方の憩いの場となる花壇があります。

本校は今年11月に40周年記念式典を行います。スローガンは『花と笑顔と地域の見守り』です。保護者や地域の皆様と共に教職員も対話を重ね、力を合わせ、準備を進めています。40周年に関する取組を通して、児童が自ら考え、判断して、学び、行動する経験を重ね、東光寺小学校や地域を大切に育む心を目指してまいります。

HP <http://www.e-tokoji.hino-tyk.ed.jp>





日野第三小学校

校長 山口 早苗

地域は学びの宝庫  
～学び合い育ち合いの地域学習～

本校では、生活科や総合的な学習の時間に地域の方と共に学ぶ体験学習を行っています。地域の自然、歴史などのお話を聞きしたり、実際に見て触れたりしながら、地域のことを学んでいます。このような五感を使って学ぶ体験学習は、子供たちの感性を刺激し、疑問や驚き、感動をもち、意欲を喚起します。命の尊さや自然の偉大さを感じる場でもあります。子供たちにとって楽しい学びの時間となっています。地域・保護者の方などのご協力を得ながら、地域と共に歩む学校づくりを進めてまいります。



谷地川探検

HP <http://www.e-hino3.hino-ky.ed.jp>



日野第四小学校

校長 安部 貴史

自他を大切にし、自ら気付き、  
考え、行動する子供の育成

本校は、全校75名、22学級でスタートしました。今年度も、子供たちが安心して力を存分に発揮し、高めたいことを目指して教育活動を進めてまいります。そのために、自他を大切にする活動を基盤とし、互いの思いや考えを認め合うこと、課題を協力して解決することを大切にしていきます。日々の学校での学びの中で小さなことでも「できた」「分かった」「よかった」を実感していき、高め合い、学び合いの輪が広がります。力を発揮し、保護者・地域の方と共に子供たちを育てていけるよう力を尽くしてまいります。



話し合い、学び合い

HP <http://www.e-hino4.hino-ky.ed.jp>



日野第五小学校

校長 館 敏晴

明るく生き生き学ぶ学校  
地域と共に夢を育む日野第五小

令和元年という新たな時代に、創立60周年という記念すべき年を迎えました。10年前に比べ、児童数も300人増え、700人を超えた個性と活気に満ちた学校です。本校の学校教育目標は、「しっかり学ぶ子、心やさしい子、たくましい子」です。これから不確定な未来を生きていく子供たちに、「今、培うべき力」と「未来に求められる力」の育成を図るべく教育実践に取り組んでいます。また、人のかかわりや他者理解を深めるために「じぶんっていいな」「ともだちっていいな」のプログラムをもとに、一人一人の個性やよさを認め合える教育を大切にしていきたいと思います。



創立60周年記念マスコット「ゆりのうち」

HP <http://www.e-hino5.hino-ky.ed.jp>



日野第八小学校

統括校長 松永 式子

持続可能な社会を担う児童の育成を  
目指してESDの視点に立った教育活動

開校50周年の記念の年を迎えました。11月2日の記念式典に向けて6月5日の航空写真撮影を皮切りに様々な行事が行われます。児童、地域の方々、教職員がひとつになって準備等に取り組んでいます。今年度から2年間、東京都の持続可能な社会づくりに向けた教育推進校に指定されました。校内研究で地域の皆様に講師に迎えたり、様々な機関と連携したりして取り組んできた「地域に愛着をもつ子供の育成」の関連・充実を、ESDの視点を踏まえながら、一層図っていきます。



開校50周年記念運動会

HP <http://www.e-hino8.hino-ky.ed.jp>



滝合小学校

校長 加藤 敏行

人と自然を大切に育む学校  
学び・伸ばし・ひろく滝合小の教育

都内でも有数の広々とした校庭、4800㎡もの美しい芝生、校地内の湧水を活用した田んぼやビオトープ。そのどれもが子供たちの情操を育て、学びの意欲向上につなげていく素晴らしい教育環境です。滝合小学校の子供たちは、そうした抜群の環境の下で、よく学び、よく遊び、未来をたくましく生きていくための知恵と豊かな心を身に付けています。保護者・地域の温かな愛情の中に育まれ、本当に幸せな子供たちです。今年度も国語科の校内研究を通して、自分を感じ、考え、表現できる子供の育成を目指してまいります。



美しい芝生のある校庭

HP <http://www.e-takiai.hino-ky.ed.jp>



日野第七小学校

校長 小林 光市

まいにち笑顔

「まいにち笑顔」の本校キャッチフレーズを掲げ2年目になります。そのため本校の子供たちに「まいにち」の声をかけると、どの子も笑顔！と大きな声で返してくれます。この「笑顔」は単純にスマイルだけではなく、自分自身の存在を感じ、自信をもつ取り組む姿、そして仲間を信じ互いに認め合い、支え合う姿、それが日野第七小学校の「まいにち笑顔」なのです。令和元年の今年からは、それを校内だけでなく地域や保護者にも広げ、保護者・地域・学校・児童・教職員が「笑顔」でつながる取り組みを考えていきます。これからも日野七小にご期待ください。



運動会6年「One for all All for one～僕らの友情と七小～」

HP <http://www.e-hino7.hino-ky.ed.jp>



仲田小学校

校長 沼田 忠晶

豊かな自然体験、社会体験の充実と  
確かな学力の向上を目指して

本校は、豊かな多摩川の流れと仲田の森蚕糸公園に代表される歴史と自然に囲まれた地域にある学校です。恵まれた自然環境を生かし、地域の方々のご支援をいただきながら、自然体験、社会体験等の活動を行っています。今年度は、地域の方々の力を借りて、放課後補習教室「けやき教室」を週2回実施し、子供たち一人一人の学力の向上を図っています。校内研究では、「主体的・対話的な学習を通して自分の考えを深めることができる児童の育成」を研究主題に、言語活動の工夫を通して取り組んでいます。



放課後補習教室「けやき教室」

HP <http://www.e-nakada.hino-ky.ed.jp>



夢が丘小学校

校長 山本 剛秀

あいさついっぱい 笑顔いっぱい  
夢いっぱい わくわく夢が丘小

本校は3年連続で、オリンピック・パラリンピック教育アワード校として東京都教育委員会より顕彰を受けました。今年度も障害者理解を中心にオリンピック・パラリンピック教育を推進していきます。また、日野市教育委員会奨励校として、地域の学校（七生特別支援学校、日野第三中学校、七生緑小学校）と連携し、保護者や地域の方々の力を借りながら、充実した教育活動を展開してまいります。「あいさついっぱい 笑顔いっぱい 夢いっぱい わくわく夢が丘小」を目指してまいります。



オリンピック・パラリンピック教育

HP <http://www.e-yumegaoka.hino-ky.ed.jp>



七生緑小学校

校長 大和田 邦彦

学校で、地域で、学び合う

新入生を迎えて、児童集会（たてわり遊び）も始まりました。上級生とすぐに溶け込む児童もいれば恥ずかしさで動けない児童もいます。異年齢の子供たちが共に遊ぶ機会が少なくない今、共に時間を過ごすことで得られるものの大きさが見えてきます。思いやりや励まし合いの心が伝わる時間です。相手の気持ちを想像することを通して他者を理解し、自分の行動を決めていく体験は近い将来、地域を担う力につながっています。今年度も、近隣の中学生、七生特別支援学校との交流を充実させるとともに、幼稚園保育園児や地域の方々等との交流も広げて、多様な人と共に生きていく力を育ててまいります。



HP <http://www.e-nanaomidori.hino-ky.ed.jp>



夏休みジュニア  
スタッフ募集

夏休みには図書館の仕事を体験事業として「ジュニアスタッフ」を実施します。今年度は、中学生の募集に加え、小学校5年生・6年生も募集します。

開館前に本棚の整頓や（書架整理といいますが）、予約が入った本のピックアップ作業をしたり、おすすめの本を紹介するPOPを書いて図書館内に飾ってもらったりしています。参加した皆さんには、図書館の仕事の一端を体験することで、さらに図書館を身近に感じていただく

文化スポーツ課  
市民プールオープン

市民プールが7月13日(土)にオープン。8月24日(土)にトップアスリートと一緒に水泳教室、8月25日(日)は児童水泳記録会を行います。

市民プール営業期間

日時 7月13日(土)～9月8日(日)まで、午前9時～午後5時。  
※8月25日(日)は市民大会のため終日一般の利用不可。7月16日(火)～19日(金)、9月1日(日)～9月8日(日)は午後1時～午後5時まで。

場所 日野市川辺堀之内190番地先

施設 50メートル、25メートル、直径10メートル円形幼児用プール

費用 3時間200円、中学生以下100円

注意事項 50メートルプールは身長制限あり。その他安全管理、快適利用のため利用規則あり。

トップアスリート水泳教室  
日時 8月24日(土)

ことができるのではないかと思います。普段は自分の興味のあ

ることがあるのでは、という気持ちで、自分から立ち寄らなくても、「ジュニアスタッフ」を体験すると、今まで知らなかった分野にも発見があり、新たな興味を湧いてくるかもしれません。

実施場所は中央・高幡・日野・多摩平・平山・百草図書館の6館です。日時等詳細は広報ひの、図書館などでご確認ください。

※7月3日(水)から先着順で申込を受け付けています。体験ご希望の館が定員に達していることもあり、ありますが、どうぞご了承ください。

夏休みも図書館へ。



郷土資料館  
郷土資料館企画展  
どうき土器展2019  
「大音の多摩平」

現在、マシソンや市内有数の商業施設が立ち並び、多摩平。今年、多摩平再開発の中で発掘された山王上遺跡などを中心に紹介します。

山王上遺跡出土の土器類

会期 7月13日(土)～11月10日(日)  
※休館日月曜(祝日の場合は翌日)  
午前9時～午後5時  
問 郷土資料館(☎592・0981)

①午前10時30分～午後0時30分  
②午後1時30分～午後3時30分  
(詳細未定、雨天の場合は内容変更)

講師 藤丸真世さん(アテネオリンピック銀メダリスト)  
異樹理さん(シドニー・アテネオリンピック銀メダリスト)  
応募資格 市内在住の小学生で25メートル泳げる方  
申込方法 「広報ひの」8月1日号参照

児童水泳記録会

日時 8月25日(日)午前9時～午前10時まで  
種目 25メートル自由形、25メートル平泳ぎ  
参加資格 市内在住の小学生  
※申し込みは、終了しています。

音楽のおくりもの  
親子で一緒に楽しめる  
クラシックコンサート

日時 9月28日(土)  
①楽しく音楽を聴きたい方におすすめ!  
午前11時～「0歳児からのわいわいコンサート」  
②ゆつくり音楽を楽しみたい方におすすめ!  
午後2時～「ゆつたりアフタヌーンコンサート」



新選組のふるさと歴史館  
新選組ってなんだろう2019  
企画展  
「土方歳三の謎解き探検隊」

日野市は新選組との関係が深く、「新選組のふるさと」と呼ばれています。歴史館では、毎年夏に小・中学生向けの展示を行っています。今年は土方歳三が亡くなって150年の年にちなんで、土方歳三を中心とした展示を開催します。

今年も、展示してある資料などから「謎」(クイズ)の答えを見つけ出して、土方歳三の「謎」を解いていきます。また、展示だけではなく体験型の小・中学生対象のイベントとして、剣術の体験や昔の薬作りの体験会も開催します。詳しくはチラシ、<http://shinsen.jp>をご覧ください。

①子ども(3才以上中学生以下) ※2歳以下でも1席必要な場合は有料。  
②子ども(4才以上中学生以下) ※3歳以下はこ入れいただけません。  
チケット販売 日野市民会館、七生公会堂、チケットぴあ  
問 日野市民会館(☎585・2011)

体験イベント情報

①体験入門 天然理心流  
日時 7月28日(日)・8月25日(日)  
午前10時～午前11時、定員各日10名  
②昔の薬作り体験  
日時 7月27日(土)午後3時～午後5時、定員20名  
問 新選組のふるさと歴史館(☎583・5100)



中央公民館  
夏休み公民館へおいでよ!  
学校では体験できない  
思い出をつくらう

夏休み子どもカーデザイン教室  
「未来の車をつくらう」  
自由研究に最適です。  
自分がデザインした絵をもとに、粘土を使って世界に一つしかない夢の車をつくりま



ペットボトルソーラーカーをつくらう!

ペットボトルを車体にして、ソーラー電池でモーターを回すソーラーカーをつくりま

日時 8月8日(木)  
対象 小学校3年生から6年生  
夏休み小学生集まれ!  
わくわく学習術!

生涯学習課

地域の皆さんの力で  
学校を支えまじよう  
学校支援ボランティア推進協議会事業

○学校支援ボランティアって? 子供たちが健やかに成長するために、地域や保護者の方々の力が大切です。学校と家庭と地域が連携して、学校の要望に合わせて、地域全体で小学校(17校)と子供たちを支えています。学習支援、環境整備、登下校の見守り、行事支援、様々なボランティア活動を行っています。

対象 小学校4年生から6年生  
仲田の森に行こう! 真夏の夜の夢  
第23回のアートフェスティバル  
8月17日(土)18日(日)仲田の森  
蚕糸公園がアートの世界に包まれます。手作り広場、ステージなど。ご家族で遊びにきてください。マイ食器・マイはし、持ってきてね!

ひの市民大学 《子ども編》  
夏休みは、陶芸にチャレンジしてみよう。粘土で自由な作品を作ります。  
日時 7月23日(火)・30日(火)・8月20日(火) 全3回  
対象 小学校3年生から6年生  
○浅川子どもビジネススクール  
「お金」って何?について学びます。そして考えたことを実際に地域のお祭りで模擬店として実践します。  
日時 7月27日(土)・28日(日)・8月4日(日)・5日(月) 全4回  
対象 地域の小学生と保護者  
○家族で楽しむ紙芝居・見てみてニッコリ、作ってワクワク  
昔懐かしい街頭紙芝居が街にやってきます。紙芝居を楽しみながら、世界に一つだけの紙芝居を創ってみませんか。  
日時 8月24日(土)  
対象 子ども 家族みなさんで  
○リズムックフロント

○コーディネーターが活躍しています  
各校より委嘱されたコーディネーター(42人)が学校と地域の橋渡し役です。皆様で子ども達の学校生活を支援いたしますようご協力お願いします。



各校コーディネーターの皆さん

日野市発138億光年宇宙の旅、大型望遠鏡で観察できるようになってきた太陽系外惑星の形成現場などのお話です。  
日時 8月22日(木)・23日(金)  
対象 子ども 家族みなさんで

公民館平和事業  
『8月に何があつた? 次の世代に伝える戦争と平和』  
今年も市民による実行委員会を中心に、映画上映、戦争体験談朗読、合唱などさまざまな活動を通して平和について考えます。  
【映画上映と平和公演】  
日時 8月3日(土)  
会場 多摩平の森ふれあい館  
第1部 平和映画会 「ハンナのかばん」(日本語字幕) 正午～午後1時40分  
第2部 平和公演 「8月に何があつた? 次の世代に伝える戦争と平和」 午後1時50分～午後4時30分  
内容 市民の朗読や合唱、高校生によるパフォーマン

問 日野市中央公民館(☎581・7580)  
すべて「広報ひの」にてお知らせしています。すでに、募集が終わっている講座もありますのでご了承ください。

ホッと一息  
高原の風  
日野市民の別荘  
ハヶ岳高原大成荘を  
ご利用ください  
ご予約・お問合せは、  
フリーダイヤル(大成荘直通)  
0120-489-571  
ハヶ岳高原大成荘 検索

明野のひまわり畑